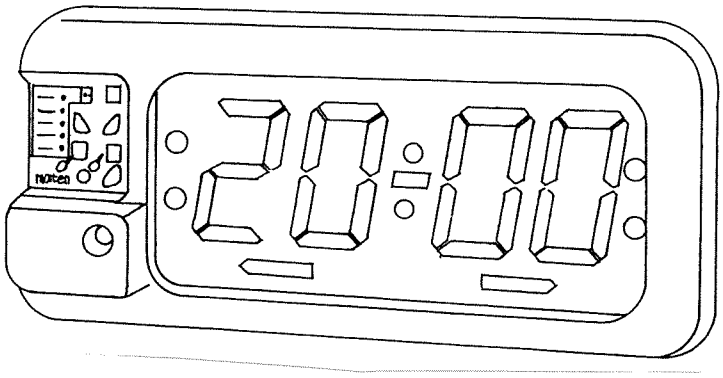
取扱説明書

屋内用多機能タイマー　トレーニングタイマー　TRT10



目　次

◀1▶ 安全上のご注意……1　はじめに

◀2▶ 使用上のご注意……2

◀3▶ 各部のなまえとはたらき……3
●ブザー音色●1分以下1/100秒表示●早送りキー●クリアと訂正モード●入出力

◀4▶ 使用方法　使いかた

●ご使用前の準備……3
（1）タイマー……4
（2）ストップウォッチ……4
（3）バスケット30秒タイマー……6
（4）プログラムタイマー……6
（5）得　点……7
（6）時　計……8

◀5▶ 故障かなと思ったら……8　困ったとき

◀6▶ 仕　様……8

保 証 書……8

◀1▶ 安全上のご注意　必ずお守りください

警告　指示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項

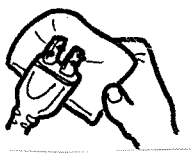
■分解や改造をしないでください。

発火や、異常動作を起こしケガの原因となります。
修理は販売店にご相談ください。

■水につけたり、水をかけたりしないでください。

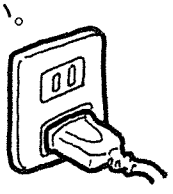
ショート、感電の原因となります。

■電源プラグに着いたほこりはふき取ってください。



火災の原因となります。

■定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。



たこ足配線すると、コンセント部が異常加熱して発火の原因となります。

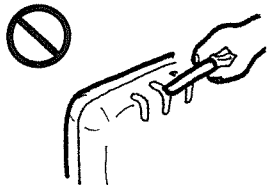
●ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要なときお読みください。

molten®

⚠ 注意

指示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される事項

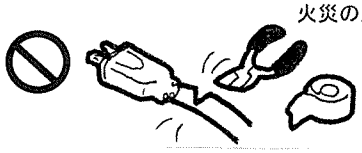
■製品の隙間に金属物、異物を入れないでください。



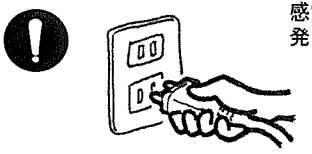
感電や異常動作を起こし、けがの原因となります。

■電源コードやケーブルを傷つけたり、自分で接続補修をしないでください。

火災の原因となります。



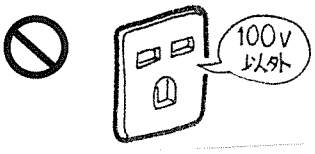
■電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。



感電やショートを起こし、発火の原因となります。

■交流100V以外は使わないでください。

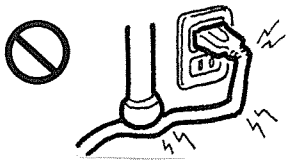
火災の原因となります。



■電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わないでください。

感電、ショート、発火の原因となります。

■電源コードやケーブルを無理に曲げたり、踏んだり、引っ張ったりしないでください。



火災、感電の原因となります。

■使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因となります。

◀2▶ 使用上のご注意

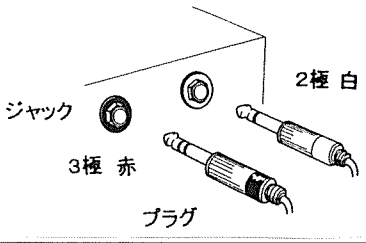
操 作

■電源のON／OFFの間隔は5秒以上あけてください。
マイコン暴走の原因となります。

■キーは1つずつ押してください。
2つ以上同時に押すと受け付けません。

■鋭利なものでキーを押さないでください。

■ケーブルのプラグとジャックの色を合わせてください。
モルテン製のプラグ、ジャックは2極が白、3極が赤になっています。



使用・保管・お手入れ

■屋外で使用・保管はしないでください。
本品は屋内使用専用ですので、防水・防塵機能はありません。故障の原因となります。

■直射日光の当たる場所で使用・保管しないでください。
変形の原因となります。

■高温、多湿、結露する恐れのある場所でのご使用・保管はしないでください。

■ぶつけたり、落としたりしないでください。

■ベンジン、シンナー、たわし等は使わないでください。
汚れは、柔らかい布でふき取ってください。

◀3▶ 各部のなまえとはたらき

表示面

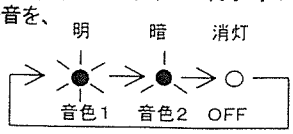
1分以下1/100秒 キー（タイマー,ストップウォッチ,30秒タイマー）

停止中に 1分以下1/100秒 キーを押すと、1分以下は秒・1/100秒表示に切り替わります。もう一度押すと解除され、通常の分：秒表示に戻ります。
ストップウォッチで、1分を越えてからも1/100秒が見たいときは、停止中またはスプリット表示中に 1分以下1/100秒 キーを押してください。押しているあいだのみ 秒.1/100秒が表示されます。

機能 切換キー

ブザー1・2・OFF キー

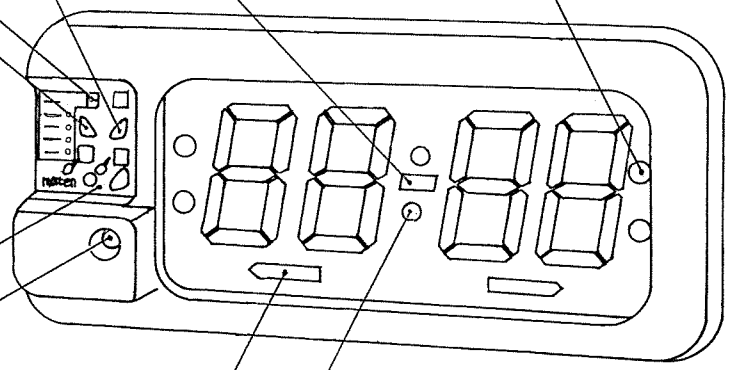
キーを1回押すごとにタイマー終了時のブザー音を、



と切り換えることができます。
（キーを押したときのキー音は、ブザーのON/OFF設定とは関係なく常に鳴ります。）

センターバー
得点表示の時点灯します。

得セット



操作パネル

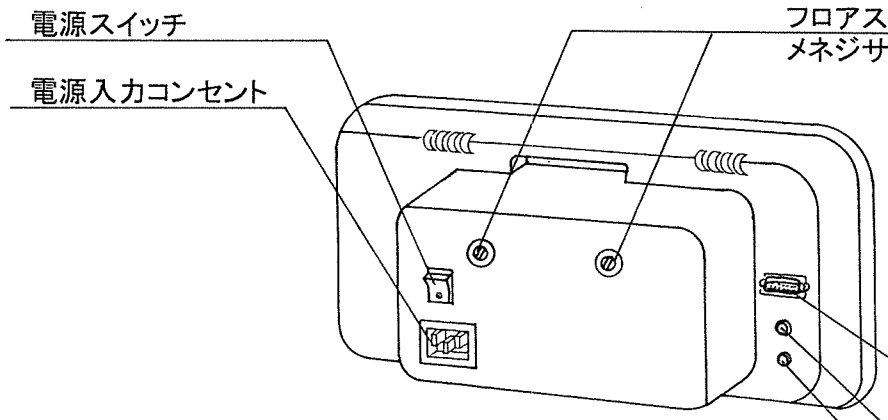
ブザー

サーブ権

センターコロン

● 分 、 秒 、 得点 キーは1秒以上押し続けると早送りします

背面

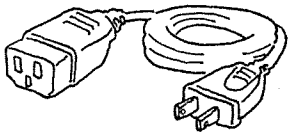


電源スイッチ

電源入力コンセント

フロアスタンド（別売）取り付けナット
メネジサイズM6　2ケ所

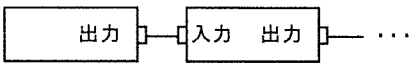
付属品
電源コード
PW05C3　5m　1本



操作盤入力端子
別売操作盤TRTBX用の入力端子です。

入力端子

出力端子
別売のケーブルでつないで、複数のトレーニングタイマーを連動させる時に使います。
2台目以降の得点や得セットの表示の左右をコートに対応するよう入れ替えたいときは、入れ替えたいトレーニングタイマーの 機能 キー を押してください。
（ 機能 キーの下のランプが点灯します）



●クリアと訂正モード

●クリア： クリア / 訂正 キーを1秒以内に2回押してください。表示やメモリ内容が全てクリアされます。

●訂 正： クリア / 訂正 キーを1回押して訂正モードに入ってください（表示点滅）。

得点＋1 、 分＋1 、 秒＋1 キーで数を減らすことができます。訂正後 クリア / 訂正 キーを1回押して通常モードに戻してください。（訂正モードに入ってから、10秒間何のキーも押されないと、自動的に通常モードに復帰します）

◀4▶ 使用方法

●ご使用前の準備

1. 付属の電源コードのメス側を本体背面のコンセントに、オス側を電源コンセント（AC100V、50／60Hz）に差し込んでください。
2. 電源スイッチをONにしてください。
3. 操作パネルの 機能 キーを押して、希望の機能を選んでください（機能表示ランプが点灯します）。途中で機能を切り換えるとそれまでの内容は全て消去されます。操作中うっかり押さないようご注意ください。

（1）タイマー

（設定最大９９分５９秒）

バスケットボール　柔道　ゲートボール　小テスト　会議

■基本操作

操作手順	キー操作	表示
1. 設定時間に合わせてください（例：20分）	分＋1（サーブ権） 押しつづけ	20:00
2. 予鈴を鳴らす場合 ①設定時間をメモリーします	リセット（得点＋1）	20:00
②予鈴時間に合わせてください（例：5分）	分＋1（サーブ権） 5回	5:00
③予鈴時間をメモリーします（スタート後、予鈴時間になると短いブザーが鳴ります）	リセット（得点＋1）	20:00 ピッ
④ご希望に応じてその他の予鈴時間を②～③の要領でセットしてください（最大10点）		
3. スタート 設定時間がメモリーされます	スタート ストップ（得点＋1）	20:00 19:59 ⋮
4. 中断	スタート ストップ（得点＋1）	12:30
5. 再開	スタート ストップ（得点＋1）	12:30 ⋮
6. 設定時間経過		0:00 ピー
7. 設定時間に戻します	リセット（得点＋1）	20:00

●時間を増やす訂正がしたいとき

分＋1（サーブ権）、秒＋1（サーブ権） キーで時間を増やしてください。

●時間を減らす訂正がしたいとき

クリア 訂正 キーを1回押して訂正モードに入り、分＋1（サーブ権）、秒＋1（サーブ権） キーで時間を減らして、

クリア 訂正 キーを1回押して通常モードに戻してください。

●時間の設定を変えたいとき

クリア 訂正 キーを1秒以内に2回押して、1. ～3. の要領で設定しなおしてください。

（2）ストップウォッチ

（表示最大５９分５９秒）

ハンドボール　小テスト　会議

■基本操作

操作手順	キー操作	表示
1. スタート	スタート ストップ（得点＋1）	00:00 00:01 ⋮
2. ストップ	スタート ストップ（得点＋1）	02:56
3. 00:00に戻します	リセット（得点＋1）	00:00

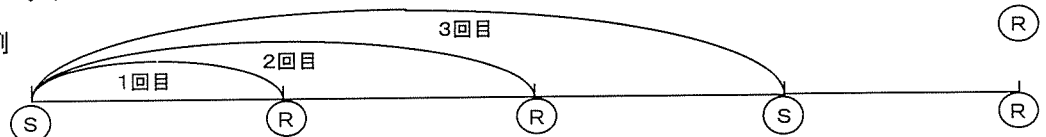
●測定時間が1時間を越えると、引き続き00:00よりカウントを続けます。

■スプリット　途中経過時間計測

Ⓢ…スタート／ストップ

Ⓡ…リセット

計測例



計測時間　00:00 ..... 00:58 ..... 01:56 ..... 02:56 計測終了　00:00 に戻す

表　示　00:00 ..... 00:58 を5秒間表示 ···· 01:56 を5秒間表示 ···· 02:56　00:00

センターコロン点滅　センターコロン点滅　全経過時間

■メモリー　30ヶまでのスプリットタイムを記憶・呼び出しできます。4ページの要領でスプリット計測を行ってください。

操作手順	キー操作	表示
1. 1回目のスプリットタイムを呼び出します （例：00:58）	リセット 得点+1	1-- 00:58　交互点滅
2. 2回目のスプリットタイムを呼び出します （例：01:56）	リセット 得点+1	2-- 01:56　交互点滅
3. 以下同様に3回目以降のスプリットタイムを呼び出します 最後に全経過時間が表示されます（例：02:56）	リセット 得点+1	ALL 02:56　交互点滅
4. メモリーの呼び出しを終了します メモリーの内容は消去されます	クリア 訂正　2回押し	00:00

●計測途中でストップ、再スタートした場合、それ以前のメモリーは消去されます。

■オートスタート　スタート前に3秒間のカウントダウンが表示されます。

操作手順	キー操作	表示
1. それまでの内容をクリアします	クリア 訂正　2回押し	00:00
2. オートスタートを設定します	クリア 訂正　2秒間押しつづける	-3　ピー
3. スタート 3秒間のカウントダウン後自動的にスタートします	スタート ストップ 得点+1	-3　ピッ -2　ピッ -1　ピッ 00:00　ピー 00:01 ⋮

●スタート前のカウントダウンを3秒以外に変えたいとき

2. でオートスタートを設定した後、秒+1（サーブ権）キーでご希望の時間（最大99秒）に合わせてスタートしてください。

■アップカウントタイマー　設定した時間にブザーが鳴ってストップするアップカウントのタイマーです。

●アップカウントタイマー使用時は、スプリット、オートスタート機能は使用できません。　（設定最大５９分５９秒）

操作手順	キー操作	表示
1. それまでの内容をクリアします	クリア 訂正　2回押し	00:00
2. 設定時間に合わせてください（例：20分）	分+1 サーブ権　押しつづけ	20:00
3. 00:00に戻します 設定時間がメモリーされます。ブザーの設定がONになります	リセット 得点+1	00:00　ピー
4. スタート	スタート ストップ 得点+1	00:00 00:01 ⋮
5. 設定時間経過 ブザーが鳴ってタイマーがストップします		⋮ 20:00　ピー
6. 00:00に戻します 設定時間（例：20分）はメモリーされています	リセット 得点+1	00:00

●時間を増やす訂正がしたいとき

分+1（サーブ権）、秒+1（サーブ権）キーで時間を増やしてください。

●時間を減らす訂正がしたいとき

クリア 訂正 キーを1回押して訂正モードに入り、分+1（サーブ権）、秒+1（サーブ権）キーで時間を減らして、

クリア 訂正 キーを1回押して通常モードに戻してください。

●時間の設定を変えたいとき

クリア 訂正 キーを1秒以内に2回押して、2.3.の要領で設定しなおしてください。

●通常のストップウォッチに戻したいとき

クリア 訂正 キーを1秒以内に2回押してスタートしてください。

（3）バスケット３０秒タイマー

（３０秒があらかじめセットされています。）

バスケットボール

■基本操作

操作手順	キー操作	表示
1. スタート	スタート ストップ 得点＋1	30 → 29 …
2. シュート　※1	リセット 得点＋1 押しつづけ	消灯
3. リバウンドをとった	リセット 得点＋1 はなす	30 → 29 …
4. 試合中断	スタート ストップ 得点＋1	23
5. 試合再開	スタート ストップ 得点＋1	23 → 22 …
6. 30秒経過		0 ピー
7. 30秒に戻します	リセット 得点＋1	30

※1　リセット 得点＋1 キーを押しているあいだ表示は消灯し、離すと30秒に戻ります。

カウントダウン中であれば、そのまま30秒からカウントダウンを続けます。

●時間を増やす訂正がしたいとき

秒＋1 サーブ権 キーで時間を増やしてください。

●時間を減らす訂正がしたいとき

分＋1 サーブ権 キーで時間を減らしてください。

●30秒タイマーの設定を30秒以外に変えたいとき

クリア 訂正 キーを1秒以内に2回押して、スタート ストップ 得点＋1 キーを押す前に 秒＋1 サーブ権 キーで設定しなおしスタート

してください。新しい設定時間がメモリーされます。（設定最大99秒）

（4）プログラムタイマー

最大９種類の時間を連続設定できるタイマーです。
（設定最大９９分５９秒×９プログラム）

プログラムタイマー

■基本操作

操作手順	キー操作	表示
1. プログラム1(P1)を希望の時間に合わせてください（例:3分）	分＋1 サーブ権 3回	P-1 → 3:00
2. プログラム1の時間をメモリーします プログラム番号がP2にかわります	リセット 得点＋1	P-2
3. プログラム2(P2)を希望の時間に合わせてください（例:1分）	分＋1 サーブ権	1:00
4. プログラム2の時間をメモリーします プログラム番号がP3にかわります	リセット 得点＋1	P-3
5. ご希望に応じてプログラム3以降を1. ～4. の要領でセットしてください(最大9プログラム)		
6. 繰り返し回数を設定する場合(しない場合はエンドレス) 希望の回数に合わせてください　(例:3回) (設定最大　99回)	1分以下1/100秒 得セット 4回	3
7. プログラムセット終了	リセット 得点＋1	3:00

操作手順	キー操作	表示
8. スタート プログラム1のカウントダウンがスタートし、 0:00になるとブザーが鳴り、引き続き プログラム2のカウントダウンが行われます	スタート ストップ 得点＋1	P1 3:00 ピー 2:59 ⋮ 0:00 ピー P2 1:00 0:59 ⋮ 0:00 ピー P1 3:00 2:59 ⋮ 3回繰り返しして、ストップ
9. プログラムの最初に戻します	リセット 得点＋1	3:00

●時間を増やす訂正がしたいとき

分＋1 サーブ権 、 秒＋1 サーブ権 キーで時間を増やしてください。

●時間を減らす訂正がしたいとき

クリア 訂正 キーを1回押して訂正モードに入り、 分＋1 サーブ権 、 秒＋1 サーブ権 キーで時間を減らして、

クリア 訂正 キーを1回押して通常モードに戻してください。

●時間の設定を変えたいとき

クリア 訂正 キーを1秒以内に2回押して、1. ～7. の要領で設定しなおしてください。

●現在の繰り返し回数を見たいとき

1分以下1/100秒 得セット キーを押すと、押しているあいだ現在の繰り返し回数が表示されます。

（5）得　　点

（表示最大９９対９９）

■基本操作

操作手順	キー操作	表示
1. 左チームがポイントしました	リセット 得点＋1	1 - 0
2. 右チームがポイントしました	スタート ストップ 得点＋1	1 - 1
3. 右チームがポイントしました	スタート ストップ 得点＋1	1 - 2
4. 0対0に戻します	クリア 訂正 2回押し	0 - 0

●得点を減らす訂正がしたいとき

クリア 訂正 キーを1回押して訂正モードに入り、 得点＋1 キーで得点を減らして、 クリア 訂正 キーを1回押して通常モードに戻してください。

■サーブ権

●サーブ権をとった側の サーブ権 キーを押してください。サーブ権が点灯します。

●ファーストサーブとセカンドサーブの表示が必要なときは、点灯している側の サーブ権 キーをもう一度押すと点滅にかわります。さらにもう一度押すと消灯します。

● クリア 訂正 キーを1秒以内に2回押すと、サーブ権が消灯します。

■得セット

● ブザー1・2・OFF 得セット 、 1分以下1/100秒 得セット キーを1回押すごとに1ケ点灯、2ケ点灯、消灯と切り換わります。

（6）時　　計

２４時間表示の時計。アラームを１点設定できます。

時計

■基本操作

操作手順	キー操作	表示
アラームが不要な場合 1. アラーム時刻に合わせてください（例：8時00分）	分＋1（サーブ権） 8回	8:00
2. 0:00に戻します アラーム時刻がメモリーされます	リセット（得点＋1）	0:00 ピー
3. 現在時刻に合わせてください　（例：10時50分）	分＋1（サーブ権） 10回 秒＋1（サーブ権） 押しつづけ	10:00 10:50
4. スタート	スタート ストップ（得点＋1）	10:50 10:51 ⋮

●時間を増やす訂正がしたいとき

分＋1（サーブ権）、秒＋1（サーブ権）キーで時間を増やしてください。

●時間を減らす訂正がしたいとき

クリア 訂正 キーを1回押して訂正モードに入り、分＋1（サーブ権）、秒＋1（サーブ権）キーで時間を減らして、

クリア 訂正 キーを1回押して通常モードに戻してください。

●停止中に リセット（得点＋1）キーを押すと、0:00に戻ります。また機能を切り換えると、時計の内容は消去されます。

●アラーム時刻を確認したいときは、1分以下1/100秒（得セット）キーを押してください。押しているあいだアラーム時刻が表示されます。
アラーム時刻が設定されていない場合は、－－：－－が表示されます。

●アラーム時刻を変更するときは、停止させ、クリア（訂正）キーを1秒以内に2回押してから1.～3.の要領で設定しなおしてください。

◀5▶ 故障かなと思ったら

修理を依頼される前に次の点をもう一度ご確認ください。

症　状	ご確認ください（参照ページ）	使用を再開するとき
点灯しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ ●電源コードが断線していませんか？	●しっかり差し込んでください。 ●交換してください。 電源コードPW05C3
途中で0に戻る でたらめな表示をする	●電源を瞬間的にON/OFFしませんでしたか？（→P.2） ●もとの電源が瞬間的に落ちたり大きなノイズがのると動作がおかしくなることがあります。	●1度電源を切って、5秒以上の間隔をあけてから、もう一度電源を入れてください。
キーを受けない	●2つ以上のキーを同時に押 していませんか？（→P.2）	●キーは1つずつ押してください。

●上記以外の異常がある場合は、使用を中止し電源プラグを抜いてから、販売店に点検・修理をご相談ください。

■長年ご使用のさいの点検を

このような 症状はありま せんか？	●電源コード、プラグが非常に熱い ●煙が出たり、焦げ臭い臭いがする ●本体の一部に割れ、ゆるみ、がたつきがある。 ●本体に触ると、ピリピリ電気を感じる。 ●その他、異常・故障がある。	⇒	ご使用 中止	このような症状のときは故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に、点検・修理をご相談ください。

◀6▶ 仕　様

■サイズ・重量　：　幅54.5×奥行13.1×高さ24.5cm、2.8kg　数字高さ12cm×4桁
■電　　源　：　AC100V　50/60Hz　（最大消費電力　10W）　ヒューズ　250V 2A　内蔵

●製品の機能を維持するために必要な補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後７年です。
●品質向上のため予告なく仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

MADE IN JAPAN
1997.12.10

保証書

本書は下記の保証規定の内容により無料で修理および調整を行うことをお約束するものです

品　　名：トレーニングタイマー
品　　番：ＴＲＴ１０
保 証 期 間：お買い上げ日より６ケ月
お買い上げ日：　　年　　月　　日

株式会社モルテン
東京本社　東京都墨田区横川５丁目５－７
大阪・名古屋・福岡・広島・四国・仙台・札幌

■お客様

おところ TEL(　　)　－
お名前 様
販売店名

保証規定

■保証期間中にお客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は本保証書に記載された保証規定に従い、無償で修理させていただきますので、製品と保証書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼ください。※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
■保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
①保証書のご提示がない場合　②保証書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合　③使用者側での輸送・移動時の落下等お取扱いが適当でないために生じた故障・損傷の場合　④説明書に記載の使用方法および注意に反するお取扱い、または不良な修理や改造による故障・損傷　⑤火災・天災および異常電圧等外部に要因がある場合
■この保証書は国内で使用される場合だけ有効です。
This warranty shall be valid only in Japan.